



2024

もちろみ

じよぶの



VOL. 120

Spring 2024
04 - 05 - 06



家の数だけ夢がある

Job.

ARCHITECT DESIGN & CONSTRUCTION

JOB LETTER

[じよぶの日常と家づくり情報をお届けします]

2024
ももちつき
じよぶの
しよぶの

たくさんのご来場ありがとうございました!!

去る1月28日にじよぶでお家を建ててくださったOB様、お打合せ中のお客様への日頃の感謝を込めて「じよぶのもちつき2024」を開催させていただきました。初回から数えて12回目となります。今回はいつもと趣を変えた「苔テラリウム作り」に挑戦! プラス木の種類を豊富に取り揃えた恒例のお箸作りの2種類。みなさま楽しんでいただけたようで、本当に嬉しい限りです!! 次回の感謝祭は、7月末の予定です! またお会い出来るのを楽しみにしております。



今年のテーマは
大正浪漫!



まだかなあ。
行きの出来る
もちつき場!



ぺたぺた



おねえちゃんを
全力サポート

Mochituki

at 1f Showroom

たくさんのお子さまがもちつきの開始の合図とともに集まっていたきました。その度にお父さんやお母さん、時には磯山社長が杵を支え、皆さんがこやかにもちつきを楽しんでおられました。



Craft no. 02
Moss
Terrarium

Craft, moss terrarium

at 2f,4f Meetingroom

クラフトコーナーでは大工さん中心に事前のお申し込みで「My お箸作り」に熱中。自分だけのお箸を丹念にヤスリをかけ、大工さんの的確なアドバイスでケガもなく、時には家族で協力しながら安全に作り上げることが出来ました。また初の試みの「苔テラリウム作り」ではカップに入った素材を組み合わせながら製作。出来上がって満足そうに写真を撮られているのが印象的でした。



Craft no. 01
Ohashi



もちつき2024 リーダー
企画営業室 上峠 絵桜

夏祭りに引き続き「もちつき2024」も沢山のご来場をいただきありがとうございます! 今回のもちつき大会では昨年よりもお客様に楽しんでいただけるようにという気持ちで取り組みをさせていただきました。そして、もちつき大会初のご来場者数を記録いたしましたありがとうございます! おもちつきに、お箸づくり、巨大迷路と皆様からとても楽しかったとお声をいただき嬉しい限りです。素敵なおお客様方と業者様方、じよぶスタッフ一同のおかげでございます。本当に感謝の気持ちでいっぱい! 今回の反省点も含めまして次回、夏祭りも盛大に盛り上げていきますのでご参加いただけますと幸いです。今後ともよろしく願っています!

Thank You For Visit!!

この日のために応援に駆けつけてくれたじよぶ会の大工さん・職人さん。春から入社予定の新人たちも社会勉強も兼ねて飛び入り参加!



迷路内には
ミニクイズコーナー



at 1f Showroom, Souko

Ea space & Meiro

じよぶ会(協力業者さんの集まり)中心で焼き場を担当。焼き鳥、たこ焼きを振る舞いました。ショールーム奥では飲み物と豚汁をご用意しました。つきたてのおもちの選べる味付けも好評でした! この日の為に製作した巨大迷路は大盛況! 迷路の形を一から考え、組み立てても想像以上に大変だった気が...笑 ですが、満面の笑みで迷路に来てくれるお子様やそのお子様を見て笑顔になっている親御様を見て本当に嬉しかったです!



笑顔が素敵な
保安委員長の
森沢さん(基礎屋さん)。





プッチョンエリアは、韓国の伝統を感じる落ち着いた雰囲気。

センスなお店が多いのが特徴。ユニークな看板やデコレーション、ストリートアートも多く、写真好きの心をくすぐる風景が満載です。外国人旅行者の姿はごく少数で、訪れている人のほとんどが韓国人。特に10代後半～30代前半くらいの若者の姿が目立ちます。益善洞は日本のガイドブックでも取り上げられるようになってきてはいますが、北村に比べると扱いが小さく、まだ各国の旅行者に浸透していないというのが実態のようです。

自分は個人的には益善洞の方が好きでした。



イクソンドンは、近年商業開発が進んでいる韓屋村。

ドップ(ひも結び)や箔押しなど、韓国の伝統工芸を紹介する小さな博物館やギャラリーが点在。歴史を感じさせる整った街並みが魅力で、エリアを代表する景観が楽しめる「北村八景」めぐりが有名です。街並み散策に加え、韓屋を利用した伝統茶カフェが多くあります。伝統工芸の博物館を訪ねたり、「チャマシメントール」など、韓国の伝統茶を楽しめるカフェでくつろいだりするのもいいでしょう。北村には、ゲストハウスとして利用されている韓屋も多く、韓国ならではの体験が出来る韓屋ゲストハウスに泊まれば、北村がさらに満喫出来るはずです。

一方、北村エリアの南東、地下鉄鍾路(チョンノ)3街周辺に広がる益善洞(イクソンドン)は、近年商業開発が進んでいる韓屋村。ここに建つ韓屋は北村エリアより新しく、1920年代以降に建てられたものです。伝統的な雰囲気を感じ出す整った街並みに出会う北村に対し、益善洞は新旧が混在するカオスな雰囲気が特徴。古めかしい韓屋を改装したファッションブルなカフェやレストランがある一方で、生活臭漂うディープな雰囲気漂う路地もあります。現在では景観保存条例が適用されていますが、大胆な古民家の改装が可能だったことから、壁面をガラス張りにした韓屋カフェなど、北村にはないタイプのトレンド感あふれるハイ

ソウル 弾丸レポート

先日、2泊3日で韓国ソウル弾丸ツアーに行ってきました。目的は買い物ではなく、南山タワーやタンバムの梨泰院クラスのロケ地巡り、南大門・東大門の市場巡り、路地裏の散策、そして韓屋村巡り(自分は日本でも古い町並みや路地裏の散策が好きで休日はよく行きます)。今回はとても印象的だった韓屋村について調べてみました。

韓屋村とは、韓国の伝統家屋「韓屋(ハノク)」が立ち並ぶエリア。と呼ばれる北村(プッチョン)と益善洞(イクソンドン)というソウルの二大韓屋村があります。ソウルの韓屋村として最大の規模を誇るのが、ソウルの中心部、景福宮と昌徳宮のあいだに広がる北村(プッチョン)エリア。坂の多い街並みに、朝鮮時代(1392～1910)に建てられたお屋敷が連なり、大都会ソウルにいながらにしてタイムスリップしたかのような気分を味わえるスポットです。北村の特徴は、韓国の伝統を感じる落ち着いた雰囲気。現在もその多くが民家として使われている韓屋のあいだに、メ

じよぶスタッフの好きなたてももの series 31 東京都立川市／ふじようちえん

今回私が紹介する「好きな建物」は東京都立川市にある「ふじようちえん」です。こちらの幼稚園は楕円形で屋上はウッドデッキとなっており園庭としても利用出来るのが特徴的な建物です。楕円形のカタチは園長先生が園

長室といった、かじこまった部屋を設けるのではなく自分が全ての園児たちがどこにいても見渡せるように、また触れ合えるようにこのカタチになったそうです。設計はご夫婦で運営されている手塚建築研究所の手塚真晴+手塚由比先生でお二人の代表作の一つになります。実際見学させていただいた際は園長先生の思い通りに園庭に出ると園内



を見渡せることが出来、園児たちがのびのびと楽しそうに走り回っている姿を見ることが出来ました。また屋上のウッドデッキにトップライトがあったり、間で木が生えていたり遊び心のある建物となっております。私のお気に入りのポイントとしては園庭と保育室、屋上のウッドデッキの連続性になります。どこにいてもだれかと繋がりを覚えることが出来、また楕円形の形であることから園内をぐるぐる走り回ることが出来るので私が子どもだったら1日中走り回っているだらうなあと思いました。

そして見学した際に特に感銘を受けたのが『良い建物は施主・設計・工事がこんな建物にしたい！という想いを共有し、一つに出来た時にきっと出来るんだと思います』。園長先生が言われた言葉です。今では工事に従事している身として大切にしている一つの指針です。

ご興味のある方はぜひご見学を！



工事部 壺内 慎士



じよぶの家が出来るまでには、いろんな工程でたくさんの職人さんが携わっています。「Lasissaのつくり手」では、じよぶの家づくりを支える職人さんや協力会社さんに仕事や家づくりに対する想いを伺います。

Q.仕事内容を教えてください。
左官工事です。セメントと砂を混ぜてモルタルを作り、外壁をモルタル塗ります。ガレージや玄関ポーチなどの外構工事は転圧かけてメッシュ敷いて、コンクリを打設します。その後モルタルをコテでキレイに押さえて整地します。内装の塗り壁、漆喰塗りも左官屋の仕事です。

Q.この業界に入ったのはいつですか？
この業界に入って55年だね。15歳からやります。きっかけは叔父さんが大工をやっていて、その知り合いの左官屋さんの見習いとして始めました。そこで4年ほど修行してから、独立して今まで、ずっと左官屋でもうすぐ77歳になります。

Q.じよぶと仕事をするようになったきっかけは何ですか？
じよぶとの仕事は弟がきっかけです。自分は7人兄妹でそのうちの男2人が大工で自分が左官。それで今の佐藤会長のお誘いを受けて弟の大工と一緒にじよぶの仕事を受託するようになりました。

Q.じよぶとの仕事はとうですか？

まあ和気あいあいとやっています(笑)。

Q.長年仕事をされていて、楽しいところはありますか？

まあ同じ左官工事でも色々なものがあるって変化があって楽しいですね。家づくりも他の職人さんたちと繋がりがながらやる仕事だからね。時には助け合いながらやる時もあるのでそういうのも楽しいね。

Q.難しいと思うところはありますか？

難しいと思うところはないです。もう、経験で何とかできるので今はそういうこと思わないね。

Q.仕事をしていてやりがいを感じる時はどんな時ですか？

出来栄えが良かったとき。これうまく出来たなと思ったときは達成感あるよね。少し変わった内容のときはちょっと考える時もあるけど、長年の経験と知恵でこなしています。

Q.これからの仕事に対する想いや、じよぶの家作りに携わっている点で、意気込みなどをお聞かせください。

うちの家内には何時辞めても良いと言われてるんだけど。体力の続く限り仕事したいね。

Q.木下さんにとっての職人・プロとはどんな人ですか？

それは一つの現場を責任持って、他の職人さんと上手くやりながらお施主様に喜んでもらえる人だね。

—お忙しい中、取材協力ありがとうございます！

▶ 工程別 左官 工事

- 着工
- 基礎工事
- 建方工事
- 屋根工事
- 下地工事
- 内部造作工事
- 外装工事
- 仕上げ工事
- 外構工事
- 竣工

外壁下地工事

内装下地・仕上げ工事

土間・コンクリート工事

左官屋さん

木下左官

木下 辰之 さん

インタビューを終えて

Jobが創業時からお世話になっている左官屋さん。現場ではいつも明るく他の職人さん達にも慕われている方です！



毎日、楽しそうに生きる

■ 楽しむことにする

楽しむことに話して
楽しむことに遊んで
楽しむことに仕事をして
楽しむことに生きて

楽しいと思えば思うほど
楽しくて仕方がなくなり
楽しいことを引き寄せる

■ たのしい。うれしい。おもしろい。しあわせ。と、いつも口に出して言っている人は人生はもっと楽しくなりもっと嬉しくなりもっと面白くなり幸せは続いていく

■ たまに舞い込む幸せよりも日々のすでにある暮らしの幸せに感謝する

■ 誰かを喜ばせようと毎日考えて行動していれば幸せになる

一、「人生をどれだけ楽しんだか」、それがあの世に行くとき神様から聞かれること。楽しそうに生きていけば、必ず、楽しくなる。そして、いつも機嫌よく、明るくて、笑顔になる。

二、いい口グセは、幸せを呼ぶ。そして、それを声に出せば、まわりも嬉しくなって、幸せ。

三、淡々と過ぎる日常の中に、いくつかの幸せを見つけることが出来る人。それが幸せな人。

四、もっとも楽しいことは、人を喜ばせること。人が喜んでくれると、自分の魂も喜ぶ。

新入社員・新学期を迎えて日々ご機嫌に生きてゆきましよう。